# 令和元年度 事業報告

# 概要

我が国の経済は、本年1月に発生した、新型コロナウイルス感染症の影響により、 景気の動向が心配されているところです。

シルバー人材センターを取り巻く社会環境も激しく変化しており、景気の低迷による企業等からの受注額の落ち込みや会員数の減少傾向、高齢者の多様な就業ニーズへの対応など、依然として厳しい状況が続いています。

このような中、当センターは、公益社団法人として市民のみなさまにとってシルバー人材センターが果たす役割は、いっそう重要なものとなっており、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、地域社会に密着したシルバー人材センター事業に取組み、備前市の活性化に貢献しています。

センターの事業推進には、やはり、会員あってのセンター事業でありますので、引き続き会員の加入促進に努めてまいります。

備前市をはじめ各関係機関や、市民のみなさまの、ご理解とご支援、ご協力により、 事業が推進できましたことを深く感謝申しあげます。

#### 1. 備前市シルバー人材センター事業活性化計画

以下のとおり目標を設定し、事業の活性化を図りました。

#### 《就業機会目標》

		(参考)実績			令和元年度		
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	目標	実績	達成率
会員数 (人)	男	108	1114	108	119	108	90.7%
	女	50	56	53	59	44	74.6%
	計	158	170	161	178	152	85.4%
就業率 (%)	請負•委任	94.3%	91.7%	91.3%	95.3%	89.4%	93.8%
	派遣	34.6%	100.0%	100.0%	36.3%	100%	275.5%
就業延人員 (人日)	請負•委任	15,114	15,385	14,393	16,816	13,830	82.2%
	派遣	654	1,068	1,522	801	1,328	165.8%
受注件数 (件)	請負·委任	2,723	2,775	2,589	2,834	2,473	87.3%
	派遣	3	5	7	4	16	400.0%
契約金額 (千円)	請負·委任	76,761	80,330	75,766	79,831	72,878	91.3%
	派遣	4,236	7,941	12,867	5,083	9,189	180.8%

- ※ 目標は「第二次 中期活動計画」(平成30年度から5年間の計画)
- ◎ 会員・役職員が一体となって、会員の加入促進や就業機会の拡大に努めましたが、 会員数や請負・委任事業の項目は、目標に届きませんでした。

#### 2. 組織活動の活性化

シルバー人材センターの基本理念「自主・自立、共働・共助」の実現に向け、 会員参加の自主運営組織としての活動を推進しました。

- ① 理事会・専門部会の機能強化により、「自主・自立」な運営に努めました。
- ② 会員同士の声掛けによる「1人1会員紹介運動」を展開し、新規会員の入会を推進しました。
- ③ センターでの就業は、2人以上で「共働・共助」が基本です。 会員相互の親睦と連帯意識の高揚を図るように努めました。

### 3. 普及啓発活動の推進

市民と地域社会に、シルバー事業の基本理念及び仕組みを広く周知し、市民のみなさまの信頼と理解が得られるように、普及啓発活動を推進しました。

- ① 広報誌「シルバーびぜん」を発行し、備前市の広報誌「広報びぜん」と共に、市内の全戸に配布していただき、普及啓発に努めました。
- ② ホームページを作成し、広く普及啓発を行いました。
- ③「市民ふれあい福祉まつり (11月)」に参加し、シルバー事業の PR を行いました。また、当日は恒例の「もちつき」も行い、その販売した収益金を備前市社会福祉協議会へ寄附しました。
- ④ 地域社会への貢献の一環として、備前市総合運動公園にて、植木の剪定や落ち葉かき等の、ボランティア活動(2月)を実施しました。

## 4. 就業開拓と就業機会の拡大

「みんなで開拓、みんなで就業」がシルバー事業の基本であり、役職員をはじめ、会員一人ひとりが就業開拓に努めました。

#### 5. 安全・適正就業の推進

① 9月に就業現場の安全・適正就業パトロールを、岡山県連合会の高齢者就 業推進員の同行で実施しました。 そして、3月に「安全・適正就業委員及び推進員合同会議」を開催し、就

業中の交通事故が多発していることから、備前警察署にお願いして、会議の中で交通安全講習会を実施していただきました。

- ② 交通事故防止と安全運転の啓発として、「無事故・無違反チャレンジ 200 日」に、当センターから 3 チーム (30人) が参加しました。
- ③ 当センター主催の「植木の剪定講習会」を1月に、4日間の日程で実施しました。

#### 6. 調査・研究の促進

地域社会の就業機会の多様化に対応し、センターが時代に適合した事業の 展開を図っていくために、先進地センターの調査及び研究に努めました。

また、備前市の「介護予防・日常生活支援総合事業」の、「ささえあい訪問サービス」への積極的な参画をしてまいりました。